

関西広域連合構成府県・市政記者クラブ配布

資料提供			
月日	発表者	問合せ先	
		電話番号	担当者
令和6年1月31日(水) 午後2時	関西広域連合本部事務局イノベーション推進担当 (兵庫県産業労働部新産業課)	078-362-3335	江本

関西健康・医療創生会議シンポジウム
「広域救急・地域医療の現場で何が起きているか（心不全パンデミックをトピックとして）」

医療現場からの報告をもとに、広域救急・地域医療の現状と課題を明らかにし、その解決に向けた提案について議論するシンポジウムを開催します

- 【日時】 令和6年3月11日(月) 15:00～17:00
- 【場所】 国立循環器病研究センター（大阪府吹田市岸部新町6番1号）
- 【主催等】 (主催)関西健康・医療創生会議、NPO 法人関西健康・医療学術連絡会
(共催)国立循環器病研究センター
- 【参加定員】 オンサイト50名、オンライン100名（ハイブリッド開催）
※オンライン参加申込者を対象に録画配信あり（3月中）
- 【主な対象】 自治体、医療機関、企業、関係団体 等
- 【参加申込】 以下 URL または関西健康・医療創生会議 HP からご登録ください（参加無料）
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_jzT4GXJfQju-Czjx1G-c2w#/registration

【プログラム】（敬称略）

- 問題提起「心不全パンデミックの概説、最新治療の紹介」
国立循環器病研究センター副院長・心臓血管内科部長 野口暉夫
- 一般講演（現場からの報告）
 - ・「淡路地域における救急の現状、再入院低減のための心不全パンデミックへの地域連携の取り組み、持続化のための提案」
兵庫県立淡路医療センター循環器内科医長 藤本恒
 - ・「県域を越えた救急現場での現状（ドクターカー活用、軽症者による救急の圧迫、急性期以外の地域医療体制の脆弱化等）と課題、救急現場でのDX導入の必要性」
公立豊岡病院但馬救命救急センターセンター長 永嶋太
 - ・「救急現場の逼迫の実情とオンライン救急相談による救急件数軽減に向けた取組、医療体制脆弱な郡部への応用可能性の提案（救急搬送の往診・オンライン診療との連動、急性期病院でのオンライン診療活用等）」
ファストドクター(株)執行役員 福島直央

- 【問合せ先】 関西広域連合本部事務局イノベーション推進担当（兵庫県産業労働部新産業課）
TEL 078-362-3335 E-mail:sousei@pref.hyogo.lg.jp